

【ポイント】

内政

- 6月の党内選挙後の大統領選挙に向けた各社世論調査結果は、野党拡大戦線(FA)が連立与党を数ポイントリードする結果となった。
- 中銀総裁が交代となった。

外交

- 8日、ラカジェ・ポウ大統領がメルコスール首脳会合に出席し、パラグアイからメルコスール議長国を引き継いだ。
- 17日、パガニーニ外務大臣が米国を訪問し、APEP(経済的繁栄のための米州パートナーシップ)閣僚級会合に出席した。
- 29日、ウルグアイは、他国政府と連名で、ベネズエラ大統領選挙の推移に深い懸念を表明し、選挙結果の完全な見直しを要請する旨の共同声明を発出した。

経済

- 2024年上半期の貿易額は10億4,400万ドルの貿易黒字となり、主要輸出先は中国、ブラジル、米国となった。
- ウルグアイ政府は、カネロネス県における Google データセンターの建設を承認した。

【本文】

1 内政

(1)大統領選挙に向けた世論調査結果

当地世論調査会社 OPCION 社と CIFRA 社は、6月の党内選挙後の大統領選挙に向けた世論調査結果を発表した。各党の支持率は、OPCION 社の調査結果では野党FAが42%、連立与党全体が39%、CIFRA 社の調査結果では野党FAが45%、連立与党全体が40%で、野党FAが連立与党を数ポイントリードする結果となった。

(2)中銀総裁の交代

26日、ディエゴ・ラバット中銀総裁が、与党国民党のデルガド大統領候補の選挙活動支援に従事するために辞任し、代わってワシントン・リベイロ副総裁が新総裁に就任した。

2 外交

(1)ラカジェ・ポウ大統領のメルコスール首脳会合出席

8日、ラカジェ・ポウ大統領はアスンシオンで開催された第64回メルコスール首脳会合に出席し、パラグアイからメルコスール議長国を引き継いだ。また、同大統領はスピーチにおいて、「我々は世界に開かなければならない。ウルグアイの議長国期間中に、メルコスール・中国間の対話メカニズムの再開を提案する。」と述べた。

(2)ラカジェ・ポウ大統領のアルゼンチン訪問

17日、ラカジェ・ポウ大統領はアルゼンチンを訪問、イスラエル共済組合会館爆破事件発生30周年式

典に出席するとともに、ミレイ・アルゼンチン大統領とバイ会合を行った。関係者によれば、同会合では主に二国間関係とメルコスールについて話し合われ、メルコスールについて両大統領は、メルコスールが近代化し、世界に開かれ、第三国との関係を独自に進めたいと望む国々がそうできるようにすることが必要だという点において同様のビジョンを有している旨確認した。

(3) パガニーニ外務大臣のAPEP閣僚級会合出席

17日、パガニーニ外務大臣は米国を訪問し、ブリンケン米務長官の主催で開催されたAPEP閣僚級会合に出席した。パガニーニ大臣は全体会合のスピーチにおいて、「ウルグアイは、カナダ及び米国と共に、我々の起業家の機会を拡大し、資本へのアクセスを提供することを目的に、スタートアップ・アクセラレーターとエンジェル投資家ネットワークという共同の取組を主導している。」旨述べた。

(4) ベネズエラ大統領選挙に関する共同声明

28日のベネズエラ大統領選挙の結果を受け、29日、外務省は、ウルグアイ、アルゼンチン、コスタリカ、エクアドル、グアテマラ、パナマ、パラグアイ、ペルー、ドミニカ(共)の政府連名で、ベネズエラ大統領選挙の推移に深い懸念を表明し、選挙結果の完全な見直しを要請する旨の共同声明を発出した。

(5) ベネズエラ駐在外交官の退去要求に対する声明

30日、外務省は、ベネズエラ政府が同国駐在ウルグアイ外交官の退去を要求する旨決定したことを遺憾に思うとともに、28日に行われたベネズエラ大統領選挙に関して、ウルグアイは、ベネズエラ国民の意思が透明性のある票集計において確実に反映されることを引き続き要求していく旨のコミュニケを発出した。

3 経済

(1) 2024年上半期の貿易額

ウルグアイ21(貿易投資促進庁)の報告書によると、当国の2024年上半期の貿易額は、輸出額が61億8,700万ドル、輸入額が51億4,300万ドルで、10億4,400万ドルの貿易黒字となった。輸出先の第一位は中国(主要輸出品目は牛肉、セルロース、大豆)、第二位はブラジル(主要輸出品目は自動車、麦芽、乳製品)、第三位は米国(主要輸出品目は牛肉とセルロース)であった。

(2) Google データセンターの建設認可

ウルグアイ政府は、Google に事前環境認可(AAP)を与え、カネロネス県のサイバーパークにデータセンターを建設することを承認した。本センターの建設プロジェクトは、2019年に交渉が開始されたが、環境面での影響に疑問が呈されていた。

4 要人往来

(1) 往訪

- ・7日～8日:ラカジェ・ポウ大統領及びパガニーニ外務大臣のパラグアイ訪問(メルコスール首脳会合)
- ・15日～17日:パガニーニ外務大臣の米国訪問(APEP閣僚級会合)
- ・17日:ラカジェ・ポウ大統領のアルゼンチン訪問(ミレイ・アルゼンチン大統領との会合)
- ・24日～30日:サンギネッティ観光大臣のフランス訪問(パリ五輪開会式)

(2) 来訪

- ・11日:セサリオ・ポルトガル外務次官の当国訪問(アルベルトーニ外務次官との会合)
- ・22日:リーム・アラブ首長国連邦国際協力担当国務大臣の当国訪問(パガニーニ外務大臣との会合)